

第1回新潟大学認定再生医療等委員会議事要旨

- I 日時 平成27年10月27日(火) 16:30~20:10
- II 場所 病棟12階小会議室
- III 出席者 鈴木病院長(委員長決定まで)、寺井委員長、中田委員、田澤委員、牛木委員、川瀬委員、追手委員、杉田委員、宮坂委員、追手委員、佐藤委員、種田委員、西川委員(13名)
- IV 申請者 奥田准教授(歯周病科)、星名副部長(インプラント治療部)
- V 陪席者 吉澤事務部長、江口総務課長、木村管理運営課長、岩田係長、横山主任(5名)

VI 配付資料

- 資料1 新潟大学認定再生医療等委員会委員名簿
- 資料2 再生医療等提供基準チェックリスト等
- 資料3-1 ムコグラフト(Geistlich Mucograft®)吸収性ブタコラーゲンマトリックスの露出根面に対する被覆効果および多血小板フィブリンの付加的効果
- 資料3-2 PRFを併用する顎骨の骨造成
- 資料3-3 PRPを併用する顎骨の骨造成
- 参考資料 関係法令等

議事

○ 本委員会の設置背景等及び委員自己紹介について

議事に先立ち、鈴木病院長から、本委員会の設置背景等について説明があった後、各委員から専門分野等の紹介を含め、自己紹介があった。

1 委員長の選出について

鈴木病院長から、寺井崇二教授を委員長として推薦したい旨の提案があり、異議なく了承された。

2 委員長代理の指名について

寺井委員長から、本委員会規程第6条第3項に基づき、委員長に事故があった場合並びに診療科長を務める消化器内科から、本委員会に申請があった場合に備え、委員長代理を中田委員にお願いしたい旨の提案があり、異議なく了承された。

3 新潟大学認定再生医療等委員会について

事務局から、参考資料である「関係法令」のうち、「新潟大学認定再生医療等委員会規程」に基づき、本委員会の審査業務内容及び委員の教育訓練等に関する

る説明があった。

次いで、中田委員から、本委員会が学内にて実施される再生医療等提供計画のみを審査対象としていることに関し言及があり、大学病院の責務として、県内医療機関等を始め、学外からの申請も対象にする必要性があることが、委員の間で確認され、今後、検討することとされた。

4 ムコグラフト (Geistlich Mucograft®) 吸収性ブタコラーゲンマトリックスの露出根面に対する被覆効果および多血小板フィブリンの付加的効果

寺井委員長から、本委員会あてに審査申請のあった「ムコグラフト (Geistlich Mucograft®) 吸収性ブタコラーゲンマトリックスの露出根面に対する被覆効果および多血小板フィブリンの付加的効果」について、申請者である奥田准教授から説明願いたい旨の発言があり、奥田准教授から、資料 3-1 に基づき申請内容の説明があった。

次いで、資料 2 及び資料 3-1 に基づき、奥田准教授と各委員との間で質疑応答が行われた。

その後、審議にあたり、奥田准教授に退席願ひ、各委員の間で種々意見交換が行われた結果、委員全員の一致をもって、以下のとおり、決定することとした。

《審議結果》

「条件付きで適切と認める」（委員会意見 略）

5 PRF を併用する顎骨の骨造成

寺井委員長から、本委員会あてに審査申請のあった「PRF を併用する顎骨の骨造成」について、申請者である星名副部長から説明願いたい旨の発言があり、星名副部長から、資料 3-2 に基づき申請内容の説明があった。

次いで、資料 2 及び資料 3-2 に基づき、星名副部長と各委員との間で質疑応答が行われた。

その後、審議にあたり、星名副部長に退席願ひ、各委員の間で種々意見交換が行われた結果、委員全員の一致をもって、以下のとおり、決定することとした。

《審議結果》

「条件付きで適切と認める」（委員会意見 略）

6 PRP を併用する顎骨の骨造成

寺井委員長から、本委員会あてに審査申請のあった「PRP を併用する顎骨の骨造成」について、申請者である星名副部長から説明願いたい旨の発言があり、星名副部長から、資料 3-3 に基づき申請内容の説明があった。

次いで、資料 2 及び資料 3-3 に基づき、星名副部長と各委員との間で質疑

応答が行われた。

その後、審議にあたり、星名副部長に退席願い、各委員の間で種々意見交換が行われた結果、委員全員の一致をもって、以下のとおり、決定することとした。

《審議結果》

「継続審議」（委員会意見 略）